オオモミジ

Carrière

ムクロジ目 ムクロジ科 トチノキ亜科（クロンキスト体系: カエデ科）

東北の西側、北陸には自生がないが、他の地方の山地には多く見られる。下枝を落とし高木になりやすい。葉は大小さまざま、裂片の幅もさまざまある。鋸歯は細かくそろっている。春の芽出しの色、夏の葉色、秋の紅葉が多彩で、大きな鉢で栽培すると楽しめる。

原産地・分布: 日本

属 花産業必修1000属検定 C級

カエデ属：イロハモミジ、イタヤカエデ

個体番号: 2002A371_1

導入元: 不明; 導入時の名前: Acer palmatum var. amoenum; 導入日: 1991; 由来: 記録なし; 導入形態: 植物（株の詳細なし）; 備考: [2010-11-12] 1991G-0057_1 珊瑚閣のおそらく台木が伸びたもの。新たなaccessionとし、名前をAcer palmatum subsp. amoenumに変更。[2011-12-09] 名前をA. amoenumに変更。

Plant ID: 310

千葉大学大学院園芸学研究科 2024-12-24